

<2018 年度>

一般財団法人あかしこども財団
事業報告書



一般財団法人

あかしこども財団

AKASHI CHILD FOUNDATION

自 2018 年 5 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

～ 目 次 ～

I	実施事業	
1	こどもの居場所づくり事業	1
2	地域活動支援事業	7
3	子育て応援企業連携事業	9
4	あかしこども財団運営事業	11
II	2019年度に向けた準備	16
III	法人概要	17

～ すべての子どものしあわせのために ～
“2018 年度を振り返って”

2018 年 5 月 1 日、こどもを核としたまちづくりを進める明石市において、あかしこども財団は誕生しました。

この 1 年、当財団の設立から事業の実施まで順調に進めることができましたのも、地域の皆さまをはじめ、企業や関係機関、子どもの健やかな成長を願う全ての方々のお力添えによるものと心より感謝申し上げます。

中核市に移行し、やさしいまちづくりを加速している明石市において、当財団はこの 1 年、“すべての子どものしあわせのために”を理念とし、職員も心を一つに一丸となって、地域における子ども支援活動を進めてきました。

全国でも珍しい行政主導により設立された強みを活かし、行政と適切かつ効果的に連携・役割分担しながら、設立初年度においては、主に 4 つの事業を実施しました。

『こどもの居場所づくり』 『地域における子ども支援活動の応援』
『子育て応援企業との連携』 『子ども支援の人材育成』

こどもの居場所づくりにおいては、すべての子どもが安心して過ごすことができる「こども食堂」が、気づきの地域拠点として、地域のあらゆる世代の交流の場として、市内全 28 小学校区に開設されました。

地域における子ども支援活動の応援については、児童健全育成活動や子育て支援活動に取り組む団体に対し、活動費用の助成や活動の支援を行い、現場に足を運びながら、子ども支援ニーズの汲み取りにも努めてきました。

子ども支援の人材育成では、子どもが楽しみながら参加できるイベントの開催を通じて、新たな子ども支援活動の担い手を掘り起こすとともに、ホームページや広報パンフレットを活用しながら、広く PR にも取り組みました。

子育て応援企業との連携については、認定企業の拡大に取り組むとともに、子育てイベントの開催により、地域みんなで子ども・子育てを応援するまちづくりを、広く発信することができました。

今後も地域のすべての子どもたちを地域みんなで見守り支える社会を実現するために、これまでの取組みを更に発展し、地域の皆さまや企業、関係機関等と連携しながら、総合的に、柔軟に、子どもの立場に立った事業を展開してまいります。

引き続き、お力添えをいただきますようよろしくお願い申し上げます。

I 実施事業

1 こどもの居場所づくり事業

気づきの地域拠点として、すべてのこどもの居場所となるこども食堂を全 28 小学校区に展開することができました。新たにこども食堂を開設する団体に対しては、準備段階から一連の流れを支援するとともに、開設されたこども食堂が継続して運営され、地域に根付いた場所となるよう、現場に足を運び、運営者の声を聴きながら、それぞれの実情に応じた支援を行ってきました。

これにより、2018 年度においては、38 か所のこども食堂において、延べ約 8,800 人のこどもの居場所になるとともに、こどもだけでなく高齢者や障害者も集い支え合えるみんな食堂の開設にもつながりました。

(1) 実施内容

時期	取組み内容
5～7月	こども食堂新規開設強化月間
7月	全 28 小学校区に開設
8月	“広報あかし” こども食堂特集
9月	こども食堂研修会
11月	38 か所目のこども食堂開設
12月	サンタプロジェクト
1月	こども食堂交流会 “あかしこども食堂図鑑” 発行

<5月～7月>

◆こども食堂新規開設強化月間

5月から7月を新規開設強化月間として、こども食堂未開設校区へ重点的にアプローチを行いました。開設にあたっては、こども食堂の運営に関心を示す団体と課題を共有しながら準備を進め、一部の校区は財団と協働運営にて開設するなど、柔軟に取組み、7月22日に高丘西小校区に開設がなされ、全ての小学校区に展開されました。

2018年3月（財団設立前）：15 小学校区 22 か所

2019年3月（財団設立後）：28 小学校区 38 か所





<2018 年度に新たに開設されたこども食堂>

小学校区	こども食堂名	開設月
中崎	中崎こどもカフェ	6月
王子	王子こどもカフェ	6月
鳥羽	鳥羽子どもふれあいレストラン	6月
和坂	鳥羽厚生館こどもカフェ	5月
沢池	こどもスマイルキッチン	5月
沢池	弁財天厚生館こどもカフェ	5月
藤江	げんきっずサロンふじえにじっこ	6月
大久保	松陰厚生館こどもカフェ	4月
山手	みらいえ子ども食堂	5月
山手	西大窪厚生館こどもカフェ	4月
高丘東	あいあいて～ぶる	7月
高丘西	にこにこて～ぶる	7月
谷八木	西八木厚生館こどもカフェ	4月
江井島	ローズこどもキッチン	11月
清水	清水っ子いちごプラザ	6月
錦浦	美里厚生館こどもカフェ	8月
二見	二見きっずサロン	6月
二見北	二見北こどもカフェ	6月
二見西	こども食堂にわか（上西厚生館こどもカフェ）	6月

<8月>

◆ “広報あかし” こども食堂特集

7月に全 28 小学校区でこども食堂が開設されたことに伴い、広く市民に周知し、地域の理解を促進するため、広報あかし8月 15 日号で特集が生まれ、こども食堂の取組みを広く市民に発信することができました。



<9月>

◆こども食堂“のぼり旗”を制作

こども食堂の共通の“のぼり旗”を、「こども食堂」と「こどもカフェ」の2種類制作。全こども食堂に配布し、各こども食堂が共通ののぼり旗を掲示することで、市内のこども食堂がつながり、地域に開かれた場所となるよう取組みました。



◆こども食堂研修会を開催

“気づきの地域拠点としてのこども食堂”と題し、こども食堂運営者 51 名が参加。気づきの地域拠点としての機能が向上するよう、市子育て支援課職員による講座や、運営者からの事例発表を行いました。

日時：2018年9月27日（木）14時～
場所：こども広場多目的ルーム
参加者：こども食堂スタッフ 51名
内容：講座「子どもたちのSOS」等



<12月>

◆“サンタプロジェクト”を実施

子育て応援企業や学校の協力を得ながら、こども食堂や児童養護施設をサンタクロースが訪問。子どもたちにプレゼントを配布し、ミニイベントを開催するなど、多くの子どもたちに笑顔を届けました。

<実施場所>

校区	訪問先
朝霧	あったか食堂ほっとホット
中崎	中崎こどもカフェ
王子	王子こどもカフェ
鳥羽	鳥羽こどもふれあいレストラン
沢池	こどもレストラン nono
大久保南	コージー
谷八木	カーサ汐彩（児童養護施設）
高丘東	あいあいテーブル
魚住・錦が丘	レストラン「つながり」
二見	二見きつずサロン
二見北	二見北こどもカフェ
二見西	ほのぼのこどもレストラン



<1月>

◆こども食堂交流会を開催

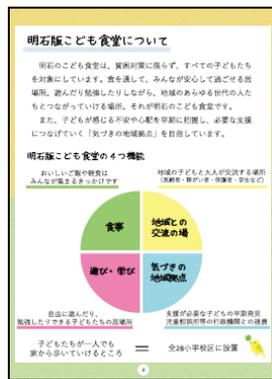
こども食堂運営者 60 名が参加し、名刺交換を行うなど交流を深め、お互いの悩みや課題を共有することで、今後の運営につながりました。

日 時：2019年1月31日（木）14時～
 場 所：こども広場多目的ルーム
 参加者：こども食堂に関わる方々60名
 内 容：名刺交換、情報交換等



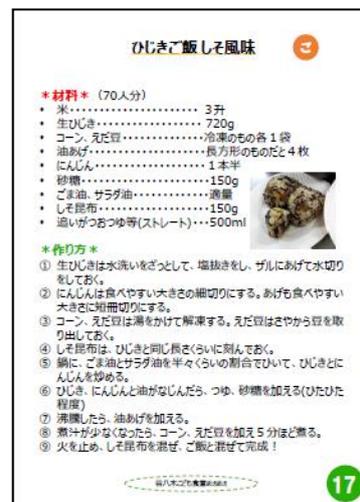
◆あかしこども食堂図鑑の発行

市民の皆さまにこども食堂の理解を深めていただき、また、こども食堂同士の情報交換のきっかけづくりとして、市内 38 か所すべてのこども食堂の写真、人気メニュー、PRポイント、当日の流れ等を一つにまとめた冊子を作成しました。



◆あかしこども食堂レシピ集の発行

各こども食堂で提供された人気メニューをまとめ、日ごろの参考にさせていただくレシピ集を発行しました。



<参考：こども食堂一覧>

	こども食堂の名称	実施団体	実施場所	小学校区	開催頻度
1	松が丘こども食堂	松が丘こども食堂	県営明石松が丘住宅1号棟集会所 (松が丘1丁目2)	松が丘	月1回
2	あつたか食堂ほっとホット	神戸医療生活協同組合明石海峡支部	朝霧生協会館 (朝霧南町3丁目13-1)	朝霧	月1回
3	アルファステイ朝霧丘子ども食堂	中朝シニア元気クラブ	アルファステイ朝霧丘集会所 (中朝霧丘1-7)	人丸	2か月に1回
4	食育ひろば ひなた	NPO法人兵庫子ども支援団体	コープこうべ大蔵谷店集会所 (東野町1-1)	人丸	月1回
5	中崎こどもカフェ	中崎あいあい	相生会館3階 (天文町2丁目2-27)	中崎	月1回
6	KaTa・KaTaふれあいキッチン	アトリエKaTa・KaTa	ロイヤルヒルズ上の丸 (上の丸1-2-1)	明石	月2回
7	キャッスルホテルこども食堂	株式会社キャッスルホテル	明石キャッスルホテル内1階レストラン (大明石町1丁目8-4)	大観	2か月に1回
8	王子こどもカフェ	王子小学校地区社会福祉協議会	王子小コミセン (王子1丁目1-1)	王子	月1回
9	はやしこどもカフェ	おーえんくらぶ	林コミセン2階 (林崎1丁目11-2)	林	月1回
10	鳥羽こどもふれあいレストラン	鳥羽まちづくり協議会 子どもふれあいチーム	コープこうべ西明石3階 (西明石北町1丁目2-1)	鳥羽	月1回
11	鳥羽厚生館こどもカフェ	鳥羽厚生館運営委員会	鳥羽厚生館 (野々上1丁目11-14)	和坂	月1回
12	こどもレストランnono	一般財団法人こどもサポート財団	グランメゾンアニー1階 (小久保6丁目4-6)	沢池	月4回
13	沢池こどもレストラン	一般財団法人こどもサポート財団	弁財天厚生館 (小久保5丁目14-5)	沢池	月2回
14	きょうどうレストランSONO'Sキッチン	社会福祉法人 協同の苑 藤江デイサービス	協同の苑 藤江デイサービス (藤江890-90)	沢池	月1回
15	こどもスマイルキッチン	こどもスマイルキッチンボランティアグループ	野々池中学校コミセン (沢野1丁目3-1)	沢池	月1回
16	弁財天厚生館こどもカフェ	弁財天厚生館運営委員会	弁財天厚生館 (小久保5丁目14-5)	沢池	月1回
17	げんきっずサロン ふじえにじっこ	げんきっずサロンF&Tボランティア会	東藤江公民館 (東藤江2-13-3)	藤江	月1回
18	はなぞのサポーターティングランチ	ボランティアはなぞの	西明石サポーターティングファミリー (西明石南町2丁目16-2)	花園	月1回
19	子どもコミュニケーション食堂	クッキングスタジオキッチンコミュニケーション	株式会社鍵庄2階ランチルーム (貴崎3丁目21-28)	貴崎	月1回
20	松陰厚生館こどもカフェ	松陰厚生館運営委員会	松陰厚生館 (大久保町松陰95-2)	大久保	月1回
21	コージー	大久保地区社会福祉協議会	大久保コミセン (大久保町244-3)	大久保南	月1回

22	みらいえ子ども食堂	みらいえ子ども食堂ボランティアグループ	コープこうべ大久保店2階 (大久保町大窪2545-8)	山手	月1回
23	西大窪厚生館子どもカフェ	西大窪厚生館運営委員会	西大窪厚生館 (大久保町大窪353)	山手	月1回
24	げんきっずサロンF&T	げんきっずサロンF&Tボランティア会	カーサ汐彩 地域交流室 (藤ヶ丘2丁目36-1)	谷八木	月1回
25	谷八木子ども食堂めめえ	明石障害児サポート団体TOWA	谷八木小コミセン (大久保町谷八木878)	谷八木	月1回
26	西八木厚生館子どもカフェ	西八木厚生館運営委員会	西八木厚生館 (大久保町八木599-3)	谷八木	月1回
27	江井島子ども食堂	合同会社E-company	わらい屋 (大久保町江井島1028-1)	江井島	月1回
28	ローズ子どもキッチン	ローズキッチン	個人宅 (大久保町西島828-5)	江井島	月1回
29	あいあいてーぶる	あいあいてーぶるグループ	県営大久保第2住宅集会所 (大久保町大窪2489)	高丘東	月1回
30	にこにこてーぶる	にこにこてーぶるグループ	高丘西小コミセン (大久保町高丘7丁目23)	高丘西	2か月に1回
31	レストラン つながり	魚住東地区民生児童委員協議会	魚住市民センター2階 (魚住町西岡500-1)	魚住 錦が丘	月1回
32	清水っ子いちごプラザ	清水校区まちづくり協議会	魚住中学校コミセン (魚住町清水364)	清水	月1回
33	錦ヶ浦キッチン	錦浦校区まちづくり協議会	錦浦小学校家庭科室 (魚住町西岡1349)	錦浦	月2回
34	美里厚生館子どもカフェ	美里厚生館運営委員会	美里厚生館 (魚住町西岡996-1)	錦浦	月1回
35	二見きっずサロン	西二見ゆうゆうクラブ	西二見公民館 (二見町西二見1191-4)	二見	月1回
36	二見北子どもカフェ	あかし子ども財団 地域ボランティア	二見北コミセン (二見町福里274)	二見北	月1回
37	ほのほの子どもレストラン	神戸医療生活協同組合明石ブロック	デイサービスほのほの郷 (二見町東二見183-1)	二見西	月1回
38	子ども食堂にわか	SOU Planning	上西厚生館 (二見町西二見515)	二見西	月1回



<ご提供いただいた食材（一部）>
子ども食堂研修会でお配りしました

個人の方からお米
あかねが丘学園様からさつまいも
フジッコ株式会社様からお豆や昆布
コープこうべ様からフードドライブで集まった食材
明石漁業組合連合会様から明石のり
他にもたくさんの食材を子ども食堂にご提供いただきました。
みなさま本当にありがとうございました。

2 地域活動支援事業

【こども応援助成金】

児童健全育成活動や子育て支援活動に取り組む団体に対し、活動費用の助成や活動の支援を行いました。これにより、子育て世代の負担軽減や不安解消につながるなど、地域みんなで子ども・子育てを応援するまちづくりを進めることができました。また、活動現場に足を運び、活動支援のニーズを汲み取ることで、次年度の制度改正につなげるなど、地域活動が継続されるように努めました。

(1) 実施内容

時期	取組み内容
5～6月	助成金交付団体募集
6月	審査会（48団体を助成金交付団体として決定）
10月～	助成金交付団体の活動現場を訪問
2月	助成金交付団体が「あかし子ども・子育て応援メッセ」に出展

<6月>

◆審査会開催

理事2名、評議員2名を審査員として、助成金交付団体を決定しました。

日時：2018年6月28日（木）14時～

場所：明石駅前再開発ビル6階こども健康センター

審査員：寺見理事、佐野理事、岩井評議員、岡本評議員

審査方法：書面審査等

<助成金交付団体>

コース	団体数	交付額 (千円)	地域活動の例
チャレンジ	8	760	親子ふれあいサロン、親子防災教室等
サポート	29	1,343	こども絵画まつり、料理教室等
地域学習支援	5	1,000	宿題支援、学力向上支援
パパいきいき	1	50	父親の育児参加
未来のパパ・ママ	5	200	赤ちゃん先生、子育てカフェ等
合計	48団体	3,353	

<10月～>

◆活動現場を訪問

主に、チャレンジコースや地域学習支援コースに申請している団体の活動現場を訪問しました。

<2月>

◆あかし子ども・子育て応援メッセに出展

これまで子育て応援企業のみの出店となっていた「あかし子ども・子育て応援メッセ」に、初めて地域の団体（助成金交付団体）からも出展し、地域みんなが子ども・子育てを応援する取組みを推進しました。



【こども夢文庫】

8団体に対し助成金を交付（各200千円）し、絵本を通して子ども達が夢をはぐくみ、保護者が交流できる居場所づくりなどの活動を支援しました。

(1) 実施内容

時期	取組み内容
7月	助成金交付（200千円×8団体）
10月～	活動現場訪問
2月	8か所合同で「あかし子ども・子育て応援メッセ」に出展
3月	共通の“のぼり”を制作

<2月>

◆「あかし子育て応援メッセ」に合同出展

「あかし子ども・子育て応援メッセ」に、初めて8団体合同でブースを出展しました。（こども夢文庫を運営する全てのグループが合同でイベントに出展するのは初の試み。）

団体	出展内容
あさぎり、貴崎、西明石、大久保北、えいがしま、うおずみ、二見北、西二見	絵本の読み聞かせ、折り紙こまプレゼント、各夢文庫のパネル展示



3 子育て応援企業連携事業

子育て応援企業の認定数拡大に取り組むとともに、子育て応援企業と連携したイベントの開催により、地域みんなで子ども・子育てを支援し、応援するメッセージを発信しました。

(1) 実施内容

時期	取組み内容
4月	子育て応援企業の認定更新（3年更新）
12月	子育て応援企業認定数拡大強化月間 企業、地域活動団体合同の交流会・説明会を開催
2月	「あかし子ども・子育て応援メッセ」開催

<12月>

◆子育て応援企業認定数拡大強化月間

子育て応援企業認定数拡大の強化月間として、企業等にアプローチを図り、新たに8事業所を子育て応援企業として認定しました。

認定企業数：150事業所（2019年3月末現在）

◆企業、地域活動団体合同の交流会・説明会開催

「あかし子ども・子育て応援メッセ」に出展する企業や地域活動団体が、お互いの活動を発表し共有し合うことで、マッチングの足掛かりとするとともに、イベントの実施効果が最大限に図られるよう取り組みました。

日時：2018年12月7日（金）14時～

場所：こども広場5階多目的ルーム

内容：「あかし子ども・子育て応援メッセ」の共有、出展者同士の交流

参加者：29人（16団体）



<2月>

◆あかし子ども・子育て応援メッセ開催

企業、団体、行政が一つとなり、子どもや子育て世代を応援する 19 のブースを出展し、明石駅前の賑わいを創出するとともに、子育てのまちあかしをPRしました。

日 時：2019年2月16日（土）10時～

場 所：あかし市民広場

内 容：企業・活動団体のブース出展（19ブース）、ステージイベント

来場者：約3,000人

	企業・団体名		企業・団体名
1	100周年記念事業推進室	12	ベビーパーク明石大久保教室
2	こども夢文庫	13	コープこうべ
3	こども食堂	14	フォトスタジオユースマイル
4	イトーヨーカドー 明石店	15	子育て支援室
5	デッサン子午線	16	ABCハウジング海岸通り住宅公園
6	ゆうべファミリー治療院		シバニ化粧品店
7	みんなの居場所ニーム		明石市管工事業協同組合
8	(株)にしけん	17	こどものこれからとおとなの役割
9	にじいろプレイルーム	18	アサヒ飲料株式会社 明石工場
10	明石郵便局	19	明石市薬剤師会
11	パクパクベジッコクラブ		



4 あかしこども財団運営事業（人材育成事業）

各規程類の整備や会計システムの導入等により、適切な事務運営に取り組むとともに、ホームページの開設や広報紙の発行等により、効果的な広報活動を行いました。

また、人材育成事業としてイベントの実施等により、新たな人材発掘にも取り組みました。

（1）実施内容

時期	実施内容
4月	財団設立準備 理事・評議員説明会開催
5月	リーフレット作成 ロゴマーク作成 PR動画制作 設立記念イベント開催 第1回理事会開催 財団設立に関する地域への説明
6月	ホームページ立ち上げ 第1回評議員会開催
7月	“親子で明石のりの魅力を満喫しよう”開催
9月	財団だより（創刊号）発行
10月	あかしこども秋まつり（台風接近により中止）
11月	子育て支援啓発イベント開催
12月	第2回理事会開催（書面決議）
1月	財団だより（冬号）発行 ホームページ大幅リニューアル
3月	第3回理事会開催 第2回評議員会開催

<5月～>

◆運営体制の構築

適切な事務運営及び効果的な事業展開を行うため、必要となる諸規程の整備、会計システムの導入、税理士との契約等を行いました。

<整備した規程類>

事務処理規程、印章取扱規程、個人情報保護に関する方針、個人情報保護規程、特定個人情報取扱規程、理事会規則、評議員会運営規則、会計処理規程、職員就業規則、役員及び評議員の報酬等に関する規程、正規職員給与規程、嘱託職員に係る就業に関する要綱、嘱託職員に係る給与に関する要綱

<5月>

◆リーフレット作成

財団の設立や取組みを市民に広く知っていただくため、リーフレットを作成し、関係機関や公共施設、地域団体等に配布し、PRに取り組みました。

リーフレット作成数：5,000部



◆ロゴマーク作成

財団を広くPRし、子どもたちも含め広く愛着を感じてもらうため、ロゴマークを作成しました。ロゴマークは広報パンフレットや名刺、ホームページ等で広く活用し、幅広く発信しました。

※笑顔の子どもたちをイメージ。前髪は明石らしさを取り入れ、タコや魚の形をしています。



◆PR動画を制作

地域における子ども支援活動を推進するため、地域で活動する方々に出演していただき、PR動画を制作しました。PR動画は、設立記念イベントで紹介するとともに、ホームページでも閲覧できるようにしました。

再生時間：約5分

出演者：こども食堂スタッフ

子育てボランティアの皆さま など



◆財団設立記念イベント開催

財団設立記念イベントとして、あかし子ども大使の川嶋あいさんを招き、記念イベントを開催しました。

日時：2018年5月5日（土）13時30分～

場所：あかし市民広場

内容：記念式典、夢のこいのぼり掲揚、川嶋あいミニライブ

参加者：市内親子約200人



◆財団設立の地域への説明

地域や関係機関等の会合に出席し、財団設立について説明を行うとともに、事業実施における連携や協力を依頼しました。

【訪問先】

明石市連合まちづくり協議会役員会、小学校区まちづくり協議会、明石市民生児童委員協議会地区会長会、地区民生児童委員協議会、小学校長会、中学校長会、幼稚園長会、保育園長会など

<6月>

◆ホームページの立ち上げ

財団ホームページを立ち上げ、財団の活動を広く発信するとともに、タイムリーなお知らせやこども食堂開催カレンダー、助成金の申請情報を掲載するなど、見やすくわかりやすさにも努めました。また、1月には大幅なりニューアルを行い、動画の挿入や写真を多用するなどにより、更なる見やすさ向上と情報量の充実化を図りました。



<7月>

◆“親子で明石のりの魅力を満喫しよう！”開催

夏休み特別企画として、親子向けの食のイベントを開催しました。明石漁業組合連合会から提供されたのりを使った手巻き・おにぎりづくりや、のりの学習、のりクイズを行いました。また、人材の掘り起こしとしてボランティアを公募し、3名が参加しました。

日 時：2018年7月28日（土）11時～

場 所：あかしこども広場キッチンルーム

参加者：市内親子13組 27名、公募ボランティア3名

内 容：のりのお話、焼きのり体験、手巻き・おにぎり作り、のりクイズ

<9月>

◆財団だよりの発行

財団を広くPRするため、季刊誌として「財団だより」を発行しました。創刊号は、2018年9月に発行し、第2号は冬号として2019年1月に発行。財団だよりは、公共施設や関係機関、視察受け入れ先等に幅広く配布し、財団の取り組みを発信しました。

<発行部数>

創刊号：3,000部

第2号：3,000部



<10月>

◆あかしこども秋まつり開催（台風接近により中止）

里親月間応援イベントとして、アスパア明石アトリウムコートで子ども向けイベントを計画。同日開催の「あかし里親フォーラム」に合わせて実施し、明石コミュニティ創造協会や明石観光協会とも連携しながら、明石駅前の賑わいづくり、里親月間のPRを計画しました。

<予定していた内容>

日 時；平成30年10月6日（土）13時～

場 所：アスパア明石アトリウムコート

内 容：ステージイベント（高校生ダンス）

屋台ブース（スーパーボールすくい、輪投げ、射的）

体験ブース（こども食堂、工作、白バイ乗車）

その他：明石コミュニティ創造協会（アスパア明石7階にて体験ブース出展等）

明石観光協会（あかし市民広場にて記念品配布等）

※外郭3団体合同イベントとして実施



<11月>

◆子育て支援啓発イベント開催

イオン明石のキッズエリアリニューアルの伴い、こどもを核としたまちづくりのPRイベントとして、子育て支援啓発イベントを実施。また、明石市子育て支援課と連携し、里親制度やオレンジリボンキャンペーンの啓発を合わせて実施するとともに、子育て応援企業の協力により、記念品を配布しました。

日時：2018年11月22日（木）11時～

場所：イオン明石海の広場

内容：こども向け遊び（的あて、スーパーボールすくい、布の魚釣り）、

フリースペースなど



◆寄贈絵本の配布

公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団が作成した絵本を、明石市内の学校等に寄贈したいという申し出を受け、当財団が窓口となり、市内小学校、幼稚園、保育所等に配布しました。

配布先：市内小学校、幼稚園、保育所、子育て支援センター、夢文庫等

計153か所



<理事会・評議員会開催状況>

【理事会】

開催日	案件		可否
2018年5月5日	議案第1号	常務理事の選定について	可決
	議案第2号	平成30年度事業計画について	可決
	議案第3号	平成30年度予算について	可決
	議案第4号	平成30年度第1回評議員会の開催について	可決
2018年12月22日 (書面決議)	議案第5号	特定個人情報取扱規程の制定について	可決
2019年3月6日	議案第6号	事務所の所在地変更について	可決
	議案第7号	2019年度事業計画について	可決
	議案第8号	2019年度予算について	可決
	議案第9号	理事会規則の制定について	可決
	議案第10号	職員就業規則の制定について	可決
	議案第11号	正規職員給与規程の制定について	可決
	議案第12号	会計処理規程の改正について	可決
	議案第13号	事務処理規程の改正について	可決
	議案第14号	平成30年度第2回評議員会の招集について	可決

【評議員会】

開催日	案件		可否
2018年6月7日	議案第1号	平成30年度事業計画について	可決
	議案第2号	平成30年度予算について	可決
	議案第3号	役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正について	可決
2019年3月27日	議案第4号	評議員会運営規則の制定について	可決
	議案第5号	役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正について	可決
	報告案件	2019年度事業計画・予算、事務所移転、規程類制定等	了承

Ⅱ 2019年度に向けた準備

1 事務所移転

2019年4月1日から、事務所をあかし保健所1階に移転するため、所要の手続きを進めました。

2019年3月まで	事務所規模、配置等の検討
2019年3月6日	理事会で事務所移転に関する議案を提案、承認
2019年3月27日	評議員会で報告
2019年4月1日	新事務所にて業務開始

2 研修センター（西日本こども研修センターあかし）の立上げ準備

2019年度国予算において、児童虐待防止対策強化の一環として、新たに西日本に研修センターを設け（現在は横浜市に1か所のみ）、全国の児童虐待対応に関わる職員向けの高度専門的な研修を実施する事業が盛り込まれました。

2019年1月28日、この事業の対象自治体とする決定を明石市が受けたことから、子ども支援にかかる人材育成を主要事業に掲げている当財団が、事業の運営主体となり、明石市からの補助事業として研修事業を実施することとなりました。

2019年度からの新規事業として進めていくため、職員体制の準備、研修センター施設の検討等を進めました。

（1）研修センター職員の採用

研修の企画・運営を担う職員を研修企画専門員として公募し、選考の結果、2名を4月1日付で採用を決定しました。また、研修センター長としては、子どもの虹情報研修センター顧問の小林美智子氏の就任準備を進めました。

（2）研修センター施設の整備準備

継続して受講生を受け入れていくため、専用の研修施設の検討を開始し、子どもの虹情報研修センターを視察するなど、必要となる諸室の検討を進めました。

また、工事施行事業者を選定するため、プロポーザル方式により公募し、4月契約予定として、優先交渉権事業者を決定しました。

Ⅲ 法人概要

<理事、評議員、監事>

※2019年3月31日現在

理事長

濱田 純一	東京大学 名誉教授 (あかし市民図書館名誉館長)
-------	--------------------------

理事 (理事長ほか4名)

寺見 陽子	神戸松蔭女学院大学大学院 教授
公家 裕	あかし教育研修センター所長 (明石市前教育長)
佐野 洋子	明石市福祉局こども総合支援部長
櫻井 久美子	常務理事 (兼事務局長)

評議員 (7名)

岩井 義矢	神戸YMCA 理事
岡本 敬子	国際ソロプチミスト明石前会長
佐藤 美知代	明石市民生児童委員協議会児童福祉専門部会 部会長
高橋 嗣郎	明石ケーブルテレビ社長
福井 宣昭	コープこうべ第6地区活動本部本部長
藤本 政則	立正学園施設長
松山 清	兵庫県中央地区里親会理事

監事 (2名)

津久井 進	弁護士
箕作 浩志	明石市総務局財務室長

事務所：明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7 (2019年4月1日移転)

設立日：2018年5月1日

事務局：事務局長1名 (常務理事兼務)、事務局員7名

